

KVL – 吸入圧力調整弁

KVL吸入圧力調整弁は、コンプレッサ手前の吸入ラインに取り付けられます。

KVLは、長時間停止後やデフロスト後(蒸発器が高圧になっている)の始動時、コンプレッサのモータを過負荷から守ります。

特長 KVL



ハーメチックろう付構造

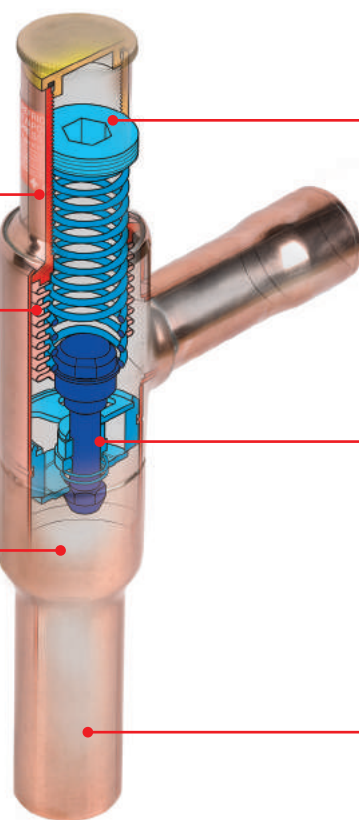
ステンレス製ベローズ

コンパクトなアングル設計で
どの位置でも簡単に取付可能

六角棒スパナで
設定圧力を正確に調節

脈動減衰設計

フレアまたは付接続



概要

用途:

- ・ 冷凍冷蔵
- ・ 空調装置
- ・ 輸送用冷凍冷蔵

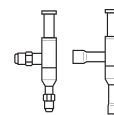
- ・ 周囲圧力変動に影響されません
- ・ ベローズは本体に溶接されており、長寿命
- ・ 正確に調節可能な圧力調整
- ・ 始動時の調整が簡単
- ・ コンプレッサを電気モータの過負荷から保護
- ・ 広い能力と作動範囲

- ・ 調整範囲: 0.2 – 6 bar / 3 – 87 psig
- ・ 適合冷媒: HFC
- ・ 最高使用圧力:
PS / MWP = 18 bar / 261 psig

テクニカルデータとコード番号

KVL - 吸入圧力調整弁

コード番号



形式	定格容量[kW] / [TR] ¹⁾								接続タイプ	接続寸法		コード番号
	R22		R134a		R404A / R507		R407C			[in]	[mm]	
	[kW]	[TR]	[kW]	[TR]	[kW]	[TR]	[kW]	[TR]				
KVL 12	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.4	1.1	フレア ²⁾ ³⁾	½	12	034L0041
	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.4	1.1	ろう付 ODF ³⁾	½	—	034L0043
KVL 15	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.5	1.1	フレア ²⁾ ³⁾	⅝	16	034L0042
	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.5	1.1	ろう付 ODF ³⁾	⅝	16	034L0049
KVL 20	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.5	1.1	ろう付 ODF ³⁾	¾	—	034L0276
KVL 22	7.1	1.2	5.3	0.8	6.3	1.0	6.5	1.1	ろう付 ODF ³⁾	⅞	22	034L0045
KVL 28	17.8	4.1	13.2	2.6	15.9	3.4	16.4	3.8	ろう付 ODF ³⁾	1 ⅝	—	034L0046
KVL 35	17.8	4.1	13.2	2.6	15.9	3.4	16.4	3.8	ろう付 ODF ³⁾	1 ⅝	35	034L0052

¹⁾ 定格容量は以下の条件での容量です。

- 蒸発温度 $t_e = -10^\circ\text{C} / 14^\circ\text{F}$
- 凝縮温度 $t_c = 25^\circ\text{C} / 100^\circ\text{F}$
- 調節弁の圧力損失 $\Delta p = 0.2 \text{ bar} / 2 \text{ psi}$

²⁾ フレアナットは同梱されていません。フレアナットは別売です：½ in / 12 mm - コード番号 011L1103、⅝ in / 16 mm - コード番号 011L1167。

³⁾ 弁の接続口におけるガス流速が 40 m/s を超えると騒音が発生します。弁の接続口径は小さすぎるものを選択しないでください。

応用例

